

平成19年度事業報告

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

1 会議の開催状況(評議員会、理事会、技術審査委員会、地域技術選定委員会)

19.5.15 第1回評議員会(書面表決)

議案 第1号 役員の辞任ならびに選任について

第1回理事会(書面表決)

議案 第1号 役員の辞任に伴う副理事長の選任について

19.5.29 第2回評議員会

議案 第1号 平成18年度事業報告について

議案 第2号 平成18年度収支決算について

議案 第3号 財団法人函館地域産業振興財団就業規程の一部改正について

議案 第4号 平成19年度事業計画の変更について

議案 第5号 平成19年度収支予算の変更について

議案 第6号 任期満了に伴う役員の改選について

第2回理事会

議案 第1号 平成18年度事業報告について

議案 第2号 平成18年度収支決算について

議案 第3号 財団法人函館地域産業振興財団就業規程の一部改正について

議案 第4号 平成19年度事業計画の変更について

議案 第5号 平成19年度収支予算の変更について

議案 第6号 評議員の辞任ならびに選任について

19.6.15 第3回評議員会(書面表決)

議案 第1号 平成19年度事業計画の変更(追加)について

議案 第2号 平成19年度収支予算の変更について

議案 第3号 役員の辞任ならびに選任について

第3回理事会(書面表決)

議案 第1号 平成19年度事業計画の変更(追加)について

議案 第2号 平成19年度収支予算の変更について

19.7.18 技術審査委員会

平成19年度研究開発助成事業 2件の審査

19.8.1 第4回評議員会(書面表決)

議案 第1号 平成19年度事業計画の変更(追加)について

議案 第2号 平成19年度収支予算の変更について

議案 第3号 役員の辞任ならびに選任について

第4回理事会(書面表決)

議案 第1号 平成19年度事業計画の変更(追加)について

議案 第2号 平成19年度収支予算の変更について

19. 9. 28 第5回評議員会（書面表決）

議案 第1号 平成19年度事業計画の変更（追加）について

議案 第2号 平成19年度収支予算の変更について

第5回理事会（書面表決）

議案 第1号 平成19年度事業計画の変更（追加）について

議案 第2号 平成19年度収支予算の変更について

19. 11. 1 第6回評議員会（書面表決）

議案 第1号 平成19年度事業計画の変更（追加）について

議案 第2号 平成19年度収支予算の変更について

議案 第3号 平成19年度運営資金借入限度額の変更について

第6回理事会（書面表決）

議案 第1号 平成19年度事業計画の変更（追加）について

議案 第2号 平成19年度収支予算の変更について

議案 第3号 平成19年度運営資金借入限度額の変更について

19. 11. 20 第7回理事会（書面表決）

議案 第1号 評議員の辞任ならびに選任について

20. 3. 26 第7回評議員会

議案 第1号 平成19年度収支予算の変更について

議案 第2号 財団法人函館地域産業振興財団事務規程の一部改正について

議案 第3号 平成20年度事業計画について

議案 第4号 平成20年度収支予算について

議案 第5号 平成20年度運営資金借入限度額について

第8回理事会

議案 第1号 平成19年度収支予算の変更について

議案 第2号 財団法人函館地域産業振興財団事務規程の一部改正について

議案 第3号 平成20年度事業計画について

議案 第4号 平成20年度収支予算について

議案 第5号 平成20年度運営資金借入限度額について

議案 第6号 評議員の任期満了に伴う改選について

2 事業の実施状況

(1) 債務保証・低利融資事業

平成19年度申込み実績なし

(2) 研修指導事業

産業技術研修

名称等	実施日	実施場所	講師等	参加人数
平成19年度デザインセミナー	19年11月19日	函館ハルビュホテル	(株)クルー 馬場了氏	29名
食品加工技術講習会	20年1月18日	函館ロイヤルホテル	日本水産(株) 木幡知子氏	79名
提案公募型技術開発事業公募説明会	20年2月19日	工業技術センター		41名
平成19年度デザインセミナー	20年2月26日	函館ロイヤルホテル	渡辺譲治デザイン事務所 渡辺 譲治氏 (有)PADIK 代表 角本大弘氏 デザイン工房・金澤 金澤 和彦氏	42名

技術コンサルティング事業

平成19年度申込み実績なし

研修生受入れ

受入実績 2名

科学情報の提供

JOIS等を利用した特許情報の提供を行った。

異業種交流の推進

名称等	開催日	実施場所	内容等
2007年全道異業種交流のつどい In 帯広	19年10月18日	ベルラシック帯広	・特別講演 ・研究成果発表 ・事例発表 他
北海道異業種交流連絡協議会事業への積極的な参画、異業種交流グループ活動への支援			

(3) 研究開発助成事業

高度技術開発の促進や高度技術を利用する企業の育成のため、次の2件について助成した。

企業名	研究開発テーマ名	助成額
(株)寺島商会	ガス式乾燥装置の研究開発	544千円
(株)マルハシ橋本建設	医療系樹脂の滅菌減容時の脱臭装置に関する研究開発	3,000千円

(4) 技術者研修助成事業

地域企業の技術者等を先進企業等に派遣して研修を行わせるために要する経費の助成を行った。

助成件数 2件

(5) 自主研究開発事業

地域のニーズを踏まえ、更に地域企業への技術移転も視野に入れ、次の3テーマについて研究を行った。

- マイクロバブル発生装置のバブル発生量とサイズコントロールに関する基礎研究
- 簡易採水技術の基礎研究
- 水圧モータの簡易耐久性試験

(6) 地域産業創出推進事業

地域特性を活かした多様な地域産業群の創出に向けたプロジェクトの開発検討等を支援するため、次の5テーマについて研究開発を行った。

- 活イカの輸送方法の開発
- 輻射エネルギー利用高品質乾燥技術の開発
- 水産物鮮度保持のためのオキシーアイスの製造装置の開発
- 藻場造成用の海藻種苗移植システムの開発
- 超親水性溶液による曇り止め剤の商品開発

(7) 新事業展開等促進事業

中小企業早期再生支援事業

(ア) 厳しい経営環境にある中小企業の再生を支援するため、相談業務を行った。

相談企業 6 社 相談件数 36 件

(イ) その他の主な活動内容

名称等	実施日	実施場所	内容	参加人数 又は件数
平成19年度渡島・檜山地域 中小企業金融に関する懇談会	19年7月12日	渡島支庁 4階 401 会議室	中小企業金融の円滑化に資するため関係機関による情報交換等の懇談会が開催された。	19名
平成19年度中小企業再生支援に係る連絡会議	20年2月4日	道庁8階経済部 1号会議室	中小企業早期再生支援システムの構築、中小企業再生支援協議会の活動状況の説明や関係機関による早期再生についての情報交換。	26名
中小企業再生支援事業に係る 広報活	19年9月12日 19年11月21日 20年1月16日 20年3月26日 19年8月29日 19年10月12日 19年12月14日 20年1月18日 20年3月19日	渡島信金・江差 信金及び関係機 関	早期再生支援事業システム構築のため、金融機関との連携体制の促進及び各関係機関には、再生事業に係る協力関係を確保するため広報活動を実施した。	24件
	20年2月28日 から29日	今金町商工会 他各関係機関	商工会を中心に再生事業に係る協力関係を確保するため広報活動を実施した。	5件

新事業展開事業

(ア) 起業家を効率よく支援するための知識の習得や人的ネットワークを形成するため、各種研修会等に参加した。

名 称	実施日	内 容	出席者数
平成 19 年度第 1 回北海道 IM 連携促進会 (札幌市)	5 月 10 日	IM の活動状況報告、情報収集、ノウハウの共有等	2 名
平成 19 年度第 2 回北海道 IM 連携促進会 (北見市)	9 月 27 日	ワークショップ並びにフリーディスカッション	1 名
平成 19 年度全国 IM ワークショップ (東京都)	2 月 13 日 ~ 2 月 14 日	全国 IM とベンチャー企業が抱える諸問題を解決するためのディスカッション等	1 名
第 15 回 JANBO セミナー (福井市)	3 月 17 日 ~ 3 月 18 日	地域における新産業育成の実践的戦略論についてディスカッション	1 名

IM：インキュベーション・マネジャー

(イ) 企業の経営面、技術面等の課題を解決するため、IM からの助言、他の支援機関や制度の紹介、更には専門家を招聘するなど、課題解決のための取り組みを行った。

相談数 81 回

(8) プロジェクト事業化開発支援事業

産業支援機関である当財団が行うプロジェクト事業の技術開発及び事業化を支援するため、次の 2 テーマについて研究を行った。

プロジェクト名：鉛フリーライフル弾の量産化と事業化

担い手企業名：(株)フジワラ

プロジェクト名：イカ釣り漁業用 LED 集魚灯の実用化開発

担い手企業名：(株)東和電機製作所

(9) 広報等事業

財団の支援制度や工業技術センターの各種事業を紹介することを目的に次の事業を実施した。

区 分	事 業 内 容 等
成果品等の PR 事業	渡島・檜山管内の自治体、商工団体を訪問し、各種事業の説明や成果品の PR を行った。
その他	ホームページのリニューアル、展示コーナーのリニューアル

(10) 地域資源活用企業化支援事業

(独) 中小企業基盤整備機構の委託事業として、「中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律」及び「中小企業地域資源活用プログラム」に基づき、地域の中小企業等による地域資源を活用した新商品・新サービスの開発・販売等への取り組みを支援した。

地域産業資源活用事業計画認定数 4 社

(11) 高度技術開発事業

研究開発事業

(ア) 高度技術開発・応用研究事業

地域のニーズに根ざした次の 10 テーマについて、研究開発を実施した。

a 自律型無拘束運動計測技術に関する研究 (H17~19)

b 未利用エネルギーの有効活用に関する研究 (H19~21)

- c 機能性耐摩耗性材料の開発（H18～20）
- d 海中使用に適した分解型高分子材料の研究（H17～19）
- e 真空技術による光機能素子の作成に関する研究（H18～20）
- f 高品質乾燥技術に関する研究開発（H17～19）
- g 地域特産物の機能性分子の探索と利用に関する研究開発（H17～19）
- h 微生物情報の有効活用に関する研究開発（H17～19）
- i 遺伝子情報を用いた道産コンブ類の種属判定技術の開発（H17～19）
- j 水産タンパク質資源の有効利用技術に関する研究開発（H18～20）

（イ）起業化支援等研究推進事業

大学、公設試験研究機関、企業との共同研究並びに起業化に関する調査を実施した。

試験分析事業

地域企業からの依頼を受けて、材料の強度試験、成分分析、食品の微生物検査等の各種依頼試験・分析を実施した。

依頼試験・分析件数 334件

技術相談事業

（ア）個別技術相談

地域企業からの技術的課題等についての相談を受け、助言をした。

個別技術相談件数 550件

（イ）巡回技術相談

地域企業の技術向上を図るため、センターの研究者が生産現場を巡回し、各企業の当面する技術的課題について相談を受け、助言をした。

相談件数 12件

研修事業

研究開発の成果や新技術の普及等を図るため、次の発表会及び研修会を実施した。

（ア）一般技術研修

内 容	実 施 日	参加人数
研究成果発表会 都市エリア産学官連携促進事業成果発表会	19年 7月 12日	173名
食品工場における官能評価入門	19年 6月 1日	20名
ひずみゲージ等産業応用	19年 10月 17日	8名
健康食品の開発と販売戦略表示	19年 11月 15日	13名
粉末の粒度分布測定	20年 3月 14日	5名

（イ）実技技術研修

内 容	実 施 日	参加人数
工業材料の強度と破壊に関するセミナー	20年 3月 18日 20年 3月 19日	8名

(ウ) 個別技術研修

企業等の多様化する技術的課題に対応する研修を実施した。

開催回数 38回
開催日数 48日間
参加人数 61名

技術情報提供事業

日本工業規格(JIS)の最新版、工業技術に関する専門図書、国内研究機関・大学・大手企業等の研究報告書、定期刊行物等を図書資料室に開架し、一般の利用に供した。

広報等事業

工業技術センターの積極的な活用を図るため、次の事業を実施した。

事業	実施時期	内容
「HITEC」ニュースのホームページ	19年6月、9月、12月、 20年3月	活動報告を中心とした技術情報の提供。 http://www.techakodate.or.jp/center
「業務報告」の発行	19年6月	平成18年度工業技術センターの業務内容の報告、発行部数：1,700部
科学技術週間セミナーin北海道	19年4月19日	研究開発成果の紹介と展示(札幌市)
フーマジャパン2007 (国際食品工業展)アゲミックザ	19年6月5日~ 19年6月8日	研究開発成果の紹介と展示(東京都)
第3回はこだて水産食品展示フェア	19年6月27日	研究成果品展示等(函館市)
北海道バイオ産業クラスターフォーラム企業プレゼン会	19年6月29日	研究開発成果の紹介と展示(札幌市)
研究成果発表会	19年7月12日	研究開発成果の紹介
函館空港キャンペーン	19年8月1日~ 19年9月2日	研究開発成果の紹介と展示(函館市)
バイオジャパン2007	19年9月19日~ 19年9月21日	研究開発成果の紹介と展示(横浜市)
日本水産学会秋季大会	19年9月25日~ 19年9月28日	研究開発成果の紹介と展示(函館市)
地域産業連携促進バイオクラスター・プレゼン会	19年10月11日	研究開発成果の紹介と展示(函館市)
第8回食品元気まつり	19年10月14日	研究成果品展示等(函館市)
オーシャンウィーク2007	19年10月15日~ 19年10月24日	研究開発成果の紹介と展示(函館市)
サッポロヘルス&ビューティフェア2008	19年10月20日~ 19年10月21日	研究開発成果の紹介と展示(札幌市)
北海道技術・ビジネス交流会	19年10月24日~ 19年10月25日	研究成果品展示等(札幌市)
函館がごめ昆布フェア	19年10月31日~ 19年11月6日	研究開発成果の紹介と展示(東京都)
食品開発展2007	19年11月20日~ 19年11月22日	研究開発成果の紹介と展示(東京都)
クラスタージャパン2007	19年11月28日~ 19年11月30日	研究開発成果の紹介と展示(東京都)

札幌 B10 ビジネスマッチング in 神戸	20 年 1 月 30 日	研究開発成果の紹介と展示（神戸市）
札幌&四国 B10 ビジネスマッチング in 大阪	20 年 1 月 31 日	研究開発成果の紹介と展示（大阪市）

地域産業化支援事業

地域における産学官の連携を図り、大学や工業技術センターの技術シーズの地域企業への移転を促進し、新製品や新事業の創出を図ることを目的に下記の事業を実施した。

- ・簡易迅速細菌検査システムの製品化に向けたデバイスの開発
- ・食品関連分野をマーケットとしたマイクロバブル応用製品の産業化

北海道立工業技術センター管理運営事業

北海道から委託を受けて、工業技術センターの運営並びに機器等の維持管理を行った。

また、北海道から指定管理者の指定を受けて工業技術センターの維持管理を行った。

視察等来場者数：約 1,400 名

受託研究開発等事業

企業等における研究開発や新製品の開発を促進するため、受託研究及び共同研究を実施した。

- ・受託研究 2 件
- ・共同研究 2 2 件

都市エリア産学官連携促進事業「発展型」(事業期間：18年度～20年度)

文部科学省の委託事業で、平成15年度～17年度に行った都市エリア産学官連携促進事業(一般型)をさらに加速させ、科学に基づいた技術力により、国産の安全安心な食料供給基地を創出し、地域経済はもとより、我が国の科学技術の高度化への貢献を目指すものである。

地域の「知」を結集して国内・外に通用する新技術、新商品を開発し、水産業、水産加工業といった食料供給基地の機能に加えて、地域にこれまでなかった健康食品産業、医薬品産業を興し、水産・海洋に特化した領域において、生産、加工、流通、消費までの一貫した高度な産業機能を内包することにより、新産業創出体系を備えた持続的に発展可能な都市エリアを創出する。

平成19年度は、次の事業を実施した。

事業	内容
(ア) 共同研究事業	a 特殊成分の組成・ゲノム解析・連鎖型マリンガーデンシステムの構築 b 機能性成分の医・薬・工・食分野における利活用 c 機能性と感質に基づいたフードデザインシステム d 生体組織の機能保持メカニズムの解明と応用 e 公定法を超える高感度の分子生態学的微生物モニタリングシステム f 生体成分情報による生物種・産地鑑定とトレーサビリティ
(イ) 研究交流事業 (地域負担事業)	a 推進委員会(2回) b 外部評価委員会(2回) c 研究調整・事業化推進会議(11回) d 研究成果発表会(2回) e 成果等の発表(5回) <ul style="list-style-type: none"> ・第3回はこだて水産食品展示フェア(函館) ・北海道技術・ビジネス交流会(札幌) ・クラスタージャパン2007(東京) ・バイオジャパン2007(横浜) ・食品開発展2007(東京) f 事業PRパンフレットの作成 g ホームページの作成

広域的新事業支援連携等事業費補助事業（函館地域バイオ産業クラスター推進事業）

北海道経済産業局の委託事業で、当地域の特色であるマリン・バイオ分野の研究成果を引き継ぎ、実用化の担い手となる当該地域の企業群と推進組織の有するビジネスネットワーク等との連携・補完を図りながら各種展示会やビジネスマッチング等の機会を活用し、市場ニーズに的確に対応した商品開発や販路開拓支援等を実施した。

事業	内容
(ア) ネットワーク形成事業	<p>a クラスタ-連携会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 20 年 3 月 28 日（8 社、3 機関出席） <p>b クラスタ-参加企業情報の収集とデータベース化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規 1 企業、更新 1 企業
(イ) 新事業創出支援事業	<p>都市エリア事業成果品の技術・品質評価、販路開拓・拡大調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施企業数：5 社 ・実施テーマ：「活メするめいか」、「イカ墨色素」、「中華食材」、「きびだんご製品」、「水産珍味製品」
(ウ) 連携促進事業	<p>a 地域産業連携促進バイオクラスター・プレゼン会</p> <p>推進組織や他の拠点組織との連携促進、マッチングのため道央、十勝、函館地域の連携事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 19 年 10 月 11 日 ・場 所：函館ハーバービューホテル ・参加者：40 名 ・内 容：基調講演 「ニューランドにおけるアグリ・ビジネスの紹介」 「企業プレゼンテーション」 <p>b サッポロヘルス&ビューティフェア 2008</p> <p>消費者に対し「健康」と「美容」に関わる正しい知識・情報を発信し、消費者に広く認知して頂く新たなビジネスチャンスの場である展示会へ出展した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 20 年 10 月 20 日、21 日 ・場 所：アクセスサッポロ ・出展者：3 社 <p>c 十勝地域との連携事業</p> <p>アグリ・バイオ分野での積極的な事業展開を推進している十勝地域との情報交換や交流会、企業視察を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：平成 20 年 2 月 15 日 ・参加者：4 社 ・視察先：3 社、1 機関
(エ) 販路開拓支援事業	<p>新製品や試作品を道内外で開催される展示会等へ出展し、他地域の企業との交流、技術情報の収集、販路開拓等を促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 23 回北海道産品取引商談会・札幌会場 2 社出展 ・「北海道バイオ産業クラスターフォーラム企業プレゼン会」 ・「バイオジャパン 2007」 ・「食品開発展 2007」 ・「札幌 BIO ビジネスマッチング in 神戸」 ・「札幌&四国 BIO ビジネスマッチング in 大阪」 ・「第 21 回北海道産品取引商談会東京・大阪会場」1 社出展 ・「2008 サンエス・コンフェクショナリー・フェア」2 社出展

(オ) 情報提供事業	クラスタ事業、参加企業情報の発信 ・事業概要、参加企業プロフィールパンフレットの作成 ・「函館バイオクラスター」ホームページ更新 ・広報パネル、ポスター作成 ・函館バイオクラスター小冊子作成
------------	---

地域新生コンソーシアム研究開発事業（事業期間：18年度～19年度）

「観察・化学分析・電気特性測定が同時に可能なX線顕微鏡の開発」

北海道経済産業局の委託事業として、大学等の技術シーズ・知見を活用して事業化に結びつく製品・サービス等の研究開発を行った。

本研究開発は、北海道大学の技術シーズを活用して、デバイスの化学的状態を破壊することなく、実際のデバイス動作中に、全体像と各微小部分との関係、デバイス（電気）特性と各微小部分との対応が見極められ、既存の表面プローブ顕微鏡では得られない重要なデータ、情報が取得できる分析機器を開発するもので、本年度は装置を完成するとともにデータ収集、評価等を行った。

平成19年度は、次の事業を実施した。

項目	内容
(ア) 研究開発事業	a X線顕微鏡装置の完成 b 次世代機（X線顕微鏡部分）生産に向けた設計と改良 c 装置性能証明データの収集 d 事業化を中心としたコンソーシアム事業推進体制の強化
(イ) 研究開発委員会	研究開発計画の適正な進捗の確保、並びに事業化に関する検討（3回）
(ウ) 事業化検討会議	事業化スキームについて製造体制、販売体制、メンテナンス体制等に関する検討（2回）

(12) 地域産業活性化事業

地域技術起業化助成等事業

平成19年度申込み実績なし

市場・販路開拓等事業

(ア) 地域技術・製品市場販路開拓事業

a 第21回北海道技術・ビジネス交流会（ビジネス EXPO）

ビジネス EXPO において、「はこだて21 ビジネス交流ゾーン」を設置し、地域企業等の市場開拓・販路拡大を支援した。

会期 平成19年10月24日～平成19年10月25日

会場 アクセスサッポロ（札幌市）

入場者 16,775名

【出展内容】

	企業名	主な出展品・研究開発テーマ名等
1	(有)エイトファーム	木炭チップを利用した消臭剤（無臭地帯フラボ）他
2	(株)エスイーシー	多機能気象観測システム「ウェザーバケット」
3	(株)エルフィン	PAPER LIGHT-NEO（無機EL）
4	熊石深層水(株)	熊石海洋深層水の塩等
5	(株)佐々木総業	木質ペレットストーブ
6	新設工業(株)	北斗物語
7	(株)ノース技研	かごめ成分を原料とした「曇り止め」

8	(株)函館セコニック	ELを使用した製品
9	(有)パテントワークス	有酸素運動促進マスク「REBNA」
10	(有)文字堂	セピアインキを利用した商品
11	(財)函館地域産業振興財団 ・工業技術センター	バイオ、水産、材料、メカトロ部門の研究開発成果品

b 北洋銀行ものづくりテクノフェア

地域企業の販路拡大のため、北洋銀行が開催したビジネスマッチング商談会に出展し支援した。

会 期 平成19年6月12日

会 場 札幌コンベンションセンター（札幌市）

c 全国インキュベーションフォーラム2007

インキュベーション施設の入居者等を対象とした販路拡大やビジネスマッチングの場である、全国インキュベーションフォーラム2007へ1ブース設置し、函館市産業支援センターの入居・卒業企業のビジネス展開を支援した。

会 期 平成19年11月28日～平成19年11月30日

会 場 東京ビックサイト（東京都）

(イ) 出展支援助成事業

函館地域企業等が展示会等に参加して、自社の有する技術シーズをPRし、販路拡大を図るとともに、需要の開拓に必要な情報や他社の技術動向に関する情報等を収集するなどの活動を支援するため、一定の助成を行った。

企業名	会 期	展 示 会 の 名 称	助 成 額
(株)タイヨー製作所	19年6月5日～8日	FOOMA JAPAN 2007 国際食品工業展	500千円
(株)村瀬鉄工所	19年11月7日～8日	横浜水道展	500千円
(有)エイトファーム	19年11月28日～30日	全国インキュベーションフォーラム2007	114千円

起業化促進事業

(ア) 起業化コーディネート事業

起業化を促進するため、職員を派遣して相談及び技術ニーズやシーズの調査を行った。

実績 1件

(イ) 起業化スタートアップ実技研修事業

名 称 等	実 施 日	実 施 場 所	講 師 等	参加人数
インターネットビジネス実技研修会	19年7月19日	(株)ニューメディア 函館センター	函館テレソフト(株) 若山 明裕 氏	9名
パソコンによる写真編集実技研修会	19年11月13日 19年11月16日 20年2月13日 20年2月15日	函館市産業支援 センター	(株)グローバル・ コミュニケーションズ 伊藤智亮、木戸浦 康之 氏	24名
パソコンによるイラスト作成実技研修会	19年11月27日 19年11月29日 20年2月20日 20年2月22日	函館市産業支援 センター	(株)グローバル・ コミュニケーションズ 伊藤智亮、木戸浦 康之 氏	24名

(ウ) ビジネスプランブラッシュアップ事業

企業が新規事業展開を図るため策定したビジネスプランについて、専門家を招聘し、ブラッシュアップを実施した。

実績 1件

(13) 函館市産業支援センター運営事業

函館市から指定管理者の指定を受け、産業支援センターの運営並びに建物機器の管理を行うとともに、IT 起業家支援施設（eスペースはこだて）の施設管理を行った。

函館市産業支援センター利用実績

- ・ インキュベータールーム入居 4社
- ・ インキュベーターファクトリー入居 3社
- ・ マルチメディアルーム・デザイン開発室利用者 723名
- ・ 視察者 36名
- 「eスペースはこだて」利用実績
- ・ インキュベーター入居 3社

(14) 平成19年度高専等を活用した中小企業人材育成事業

経済産業省中小企業庁の委託事業として、中小企業の現場技術者を育成するため、函館高専等有する設備やノウハウを活用し、地域の中小企業のニーズに則した講義と実習を一体的に実施した。

平成19年度は、次のプログラムにより実施した。

カリキュラム	実施日	講座数	受講者数
技術者のためのパソコン活用コース	19年 8月 21日～ 9月 15日	5講座	95名
建設技術者のための構造計算コース	19年 9月 18日～ 10月 13日	5講座	93名
コンクリート材料・構造設計コース	19年 10月 23日～ 11月 17日	6講座	121名
現場で役立つ建設施工入門コース	19年 11月 20日～ 12月 22日	6講座	96名
化学物質取り扱い基礎コース	19年 8月 23日～ 9月 8日	4講座	17名
環境衛生技術入門コース	19年 10月 4日～ 11月 1日	6講座	72名
未利用資源の有効活用入門コース	19年 11月 22日～ 12月 15日	6講座	37名
技術者のスキルアップコース	20年 1月 15日～ 2月 26日	7講座	154名
合計		45講座	685名